

づき、事業計画の提案が行われた。総会成立の条件に関して次のような質問があった。会員の2分の1の参加が大きな拘束になっている。会員が増えた時にどうするのか。また、主たる活動は他の学会で、気象学会にも籍を置いている人には酷ではないか。これに対し、廣田理事長から次のような回答があった。常任理事会で議論しているが、改革案を提示するまでにはいたっていない。ある学会は会員を運営に携わる会員と、そうでない会員とに分けている。ほかの学会の会員制度も参考にしたい。

12. 2003年度収支予算

勝山 税会計担当常任理事から、総会資料に基づき、予算案の提案が行われた。

13. 採択

以上、6から12の議案に対し、総会参加票による意見も合わせ、賛成多数で承認された。

14. 議事録署名人の指名

議事録署名人に田中 博(筑波大学)、菅田誠治(国立環境研究所)を指名したところ、異議なく承認された。

15. 議長解任

木村富士男議長により総会の議事運営に関する出席者の協力に感謝する旨挨拶があった後、議長は解任された。

16. 閉会

萬納寺信崇庶務担当常任理事により総会の閉会宣言が行われた。

以上の議事録の通り相違ありません。

平成15年6月16日

総会議長 木村富士男 印
出席者代表 田中 博 印
出席者代表 菅田 誠治 印



平成15年度（第25回）沖縄研究奨励賞の推薦募集

標記の賞について、(財)沖縄協会から受賞候補者の推薦募集がありました。

対象：沖縄を対象とした将来性豊かな優れた研究(自然科学・人文科学または社会科学)を行っている50歳以下(7月15日現在)の新進研究者またはグループ

表彰内容：本賞並びに副賞として研究助成金50万円

応募方法：必要書類を9月30日(消印有効)までに(財)沖縄協会へ郵送。学会・研究機関・大学または実績のある研究者の推薦が必要。

詳細は <http://village.infoweb.ne.jp/~fvgm0090/> または気象学会事務局まで。なお気象学会の推薦を希望する場合は、必要書類を準備の上、9月8日(月)までに気象学会事務局に提出して下さい。